

認知症サポーターの養成・活動支援について

1 認知症サポーター養成の状況（令和5年4月～令和6年1月）

講座回数	27回				
受講者数	444人				
性別	男性	196人	女性	248人	
対象区分	小学校・中学校・ 高校・学童保育所	147人	自治会・地区社協・ まちづくり協議会	90人	
	介護事業所 (包括含む)	23人	民間事業所	55人	ボランティア・ 公民館事業の 受講生 30人
	薬局・薬剤師会	20人	市職員	41人	一般市民 38人

※参考 令和4年度 618人、令和3年度 712人、令和2年度 119人、令和元年度 1,616人
令和6年1月末までの受講者数（累計） 計 23,566人

2 チームオレンジ活動

【令和5年度のチームオレンジ活動支援】

・地域包括支援センターに配置される認知症地域支援推進員が中心となり、チームオレンジメンバーを対象に交流会・情報交換会、カフェ活動やイベントの企画・準備等の打合せ等を随時実施。

開催回数：29回 チームオレンジメンバー参加延べ数：165名

（主な活動内容）

- ・認知症サポーター養成講座の講師（キャラバンメイト有資格者）
- ・介護予防の通いの場に参加している認知症の方のお誘い、見守り、声かけ、ちょっとしたお手伝い
- ・介護に関するテーマを学ぶ教室で、グループワークのファシリテーターを担当
- ・オレンジカフェのお手伝い（参加のお誘い、参加中の声かけ、見守り、付き添い、作業の補助等）
- ・認知症の人と家族、地域住民の方が一緒に参加できるイベントの企画・準備・当日運営のお手伝い
- ・認知症高齢者声かけ訓練にスタッフとして参加（道に迷って声をかけられる役の方の付き添い、補助、一般参加者の声かけに対する助言など）
- ・9月の世界アルツハイマー月間に合わせ、市役所や図書館、駅、公園の売店などに設置した啓発コーナーに飾るため、認知症の人や家族、地域住民からのメッセージを記載した「希望の木」の企画・作成